



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年11月10日

上場会社名 エンカレッジ・テクノロジー株式会社

上場取引所 東

コード番号 3682 URL <https://www.et-x.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石井 進也

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 飯塚 伸

TEL 03-5623-2622

四半期報告書提出予定日 2023年11月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	1,184	17.2	128	124.1	129	128.4	88	136.4
2023年3月期第2四半期	1,010	7.0	57	66.9	56	67.3	37	68.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	13.34	
2023年3月期第2四半期	5.64	

(注1)「1株当たり四半期純利益」は信託口が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式を含めて算出しております。

(注2)「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式が存在しないため記載していません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	4,614	3,305	71.6
2023年3月期	4,208	3,341	79.4

(参考)自己資本 2024年3月期第2四半期 3,305百万円 2023年3月期 3,341百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		20.00	20.00
2024年3月期(予想)				20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,450	15.6	250	2.9	250	2.5	175	0.6	26.27

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	6,924,200 株	2023年3月期	6,924,200 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	263,832 株	2023年3月期	263,832 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	6,660,368 株	2023年3月期2Q	6,660,368 株

(注)「期末自己株式数」には、信託口が保有する当社株式が含まれております。また、「期中平均株式数」の計算において控除する自己株式数には信託口が保有する当社株式数の期中平均株式数が含まれております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付書類P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、ウクライナ情勢や円安による不透明感は依然として残るものの、新型コロナウイルス感染症の収束や行動制限の緩和により、経済活動に回復基調が見られております。特に、日本国内のソフトウェア投資は、DXや働き方改革の推進などさまざまな分野で前年度比6.8%の拡大が計画されております。(日銀短観2023年9月)中でも、企業の人手不足感から生成AIへの投資が活発化し、新サービスの開発や業務効率化が進んでおります。

このような状況のもと、当社は、2022年3月期に掲げた「顧客ターゲット別の営業推進」「ソリューション強化」「人事制度定着による生産性向上」を継続し、事業に取り組んでおります。

営業面においては、4月に営業部門のマネジメントを統一して活動の強化を図るため新設した営業統括本部配下の営業3部門及び戦略営業部を加えた全営業4部門で前年同期比でのライセンス売上が増加いたしました。また、7月には「FIT東京フォーラム セキュリティセミナー」、9月には「FIT大阪」(いずれも日本金融通信社主催)などのイベントやWebセミナーなどマーケティング活動に注力しており、新規営業リード獲得や認知度向上に努めております。

製品開発面では、すべてが新しくなった次世代型システム証跡管理製品「ESS REC6」を4月にリリースいたしました。リモート運用・リモート業務時の本人性/業務正当性をさらに高める機能拡張やWebサービスに対するブラウザ操作の証跡取得強化などを進めております。なお、同製品は8月にファーストユーザーへの納品を完了いたしました。また、特権ID管理製品「ESS AdminONE」については、SaaSなどWebサービスに対するアクセス管理強化やアカウント棚卸など運用面での機能強化を進めておりますが、製品販売開始後2年半となる2023年9月の時点において、採用されたプロジェクトが150件に到達いたしました。販売開始から2年の時点で、100件の採用実績がありましたが、わずか半年で新たに50件のプロジェクトに採用いただきました。同製品は業種を問わず、金融、情報通信、公共、製造、サービス、建設、医療など、幅広い業種のお客様に採用いただいております。システム運用の安全性向上・運用効率に貢献しています。

当社の当第2四半期累計期間における経営成績は次のとおりであります。

当第2四半期累計期間におけるライセンス売上は、営業体制強化の成果及び特権ID管理製品の伸長により前年同期比で46.2%の増加となりました。ライセンス売上に派生するコンサルティングサービス売上も、前年同期比で65.8%の増加となりました。また、ストックビジネスである保守サポートサービス売上等も引き続き順調に増加しております。これにより、売上高は1,184,124千円(前年同期比17.2%増)となりました。

一方、賃上げ等による労務費・人件費が前年同期比74,864千円増加(前年同期比14.4%増)した他、前事業年度まで行ってきた「ESS AdminONE」の機能拡張への投資に係る減価償却費や、「ESS REC6」の拡販に向けた広告宣伝費の増加等もあり、売上原価並びに販売費及び一般管理費の合計額は1,055,677千円(前年同期比10.7%増)となりました。

この結果、営業利益は128,447千円(前年同期比124.1%増)、経常利益は129,391千円(同128.4%増)、四半期純利益は88,818千円(同136.4%増)となりました。なお、当第2四半期累計期間における製品・サービス区分別販売実績は以下のとおりであります。

当第2四半期における製品・サービス区分別販売実績

(単位:千円)

製品・サービスの名称	パッケージソフトウェア事業※1		
	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	増減率 (%)
うちESS REC	139,494	153,619	10.1
うちその他ライセンス ※2	88,676	179,911	102.9
ライセンス	228,170	333,531	46.2
保守サポートサービス	641,009	662,025	3.3
クラウドサービス	42,478	48,104	13.2
コンサルティングサービス	78,015	129,314	65.8
SIO常駐サービス	10,800	11,071	2.5
その他※3	10,111	78	△99.2
合計	1,010,586	1,184,124	17.2

※1 当社はパッケージソフトウェア事業の単一セグメントであります。

※2 その他ライセンスの主なもの、ESS AdminONE (当第2四半期累計期間113,502千円、前第2四半期累計期間 63,649千円、増減率78.3%) の販売であります。

※3 その他の主なものはSEER INNERのタームライセンス及び保守、レンタル売上、販売奨励金等であります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べ405,986千円増加し、4,614,043千円(前事業年度末比9.7%増)となりました。主な要因は現金及び預金の増加297,796千円、売掛金及び契約資産の増加31,042千円、無形固定資産に含まれるソフトウェアの増加24,427千円によるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末に比べ442,775千円増加し、1,308,912千円(前事業年度末比51.1%増)となりました。主な要因は、保守サポートサービス売上に係る前受金(契約負債)の増加272,986千円、未払法人税等の増加62,157千円、賞与引当金の増加45,357千円、その他に含まれる未払消費税等の増加40,524千円によるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末に比べ36,789千円減少し、3,305,130千円(前事業年度末比1.1%減)となりました。主な減少要因は、剰余金の配当による減少134,295千円、主な増加要因は、四半期純利益88,818千円の計上、その他有価証券の評価差額金の増加8,687千円によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、2,490,582千円(前事業年度末比297,796千円増)となりました。当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において営業活動の結果得られた資金は、584,115千円(前第2四半期累計期間は36,388千円の資金増)となりました。主な収入要因は、保守サポートサービス売上における契約負債の増加272,986千円、税引前四半期純利益129,391千円、減価償却費の計上120,548千円、賞与引当金の増加45,357千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において投資活動の結果支出した資金は、152,023千円(前第2四半期累計期間は110,899千円の資金減)となりました。主な支出要因は、製品の拡張・改良に伴う市場販売目的ソフトウェア等の無形固定資産の取得による支出136,409千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において財務活動の結果支出した資金は、配当金の支払134,295千円(前第2四半期累計期間は120,865千円の資金減)によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社の第2四半期累計期間は、計画どおりに進捗しており、今後の業績につきましては、引き続き国内外の景気動向にリスクが存在しておりますが、2023年5月11日に公表した業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,392,785	3,690,582
売掛金及び契約資産	202,509	233,552
前払費用	54,467	58,345
その他	367	1,730
流動資産合計	3,650,130	3,984,210
固定資産		
有形固定資産	31,966	34,770
無形固定資産	251,444	275,871
投資その他の資産	274,514	319,190
固定資産合計	557,925	629,832
資産合計	4,208,056	4,614,043
負債の部		
流動負債		
買掛金	51,003	47,508
未払金	50,107	48,029
未払法人税等	22,733	84,891
契約負債	619,810	892,797
賞与引当金	66,846	112,203
役員賞与引当金	-	10,500
預り金	7,455	18,540
その他	14,893	61,668
流動負債合計	832,851	1,276,139
固定負債		
退職給付引当金	1,170	660
従業員株式給付引当金	2,400	2,400
資産除去債務	29,715	29,713
固定負債合計	33,285	32,773
負債合計	866,136	1,308,912
純資産の部		
株主資本		
資本金	507,386	507,386
資本剰余金	489,386	489,386
利益剰余金	2,556,180	2,510,703
自己株式	△217,979	△217,979
株主資本合計	3,334,972	3,289,496
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,946	15,634
評価・換算差額等合計	6,946	15,634
純資産合計	3,341,919	3,305,130
負債純資産合計	4,208,056	4,614,043

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	1,010,586	1,184,124
売上原価	367,611	570,585
売上総利益	642,974	613,539
販売費及び一般管理費	585,648	485,092
営業利益	57,325	128,447
営業外収益		
受取利息	24	23
助成金収入	-	927
還付加算金	-	61
未払配当金除斥益	147	131
営業外収益合計	172	1,144
営業外費用		
障害者雇用納付金	850	200
その他	0	0
営業外費用合計	850	200
経常利益	56,646	129,391
税引前四半期純利益	56,646	129,391
法人税、住民税及び事業税	268	72,598
法人税等調整額	18,803	△32,025
法人税等合計	19,072	40,573
四半期純利益	37,574	88,818

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	56,646	129,391
減価償却費	42,949	120,548
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△71,608	45,357
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△6,500	10,500
受取利息及び受取配当金	△24	△23
売上債権の増減額 (△は増加)	51,753	△31,042
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,221	△3,495
未払金及び未払費用の増減額 (△は減少)	△30,688	4,454
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△30,208	40,524
未払法人税等 (外形標準課税) の増減額 (△は減少)	△12,898	2,261
契約負債の増減額 (△は減少)	166,158	272,986
前払費用の増減額 (△は増加)	△11,096	△3,878
その他	692	9,213
小計	158,398	596,798
利息及び配当金の受取額	20	19
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△122,030	△12,702
営業活動によるキャッシュ・フロー	36,388	584,115
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	600,000	600,000
定期預金の預入による支出	△600,000	△600,000
有形固定資産の取得による支出	△4,012	△11,651
無形固定資産の取得による支出	△106,887	△136,409
敷金の差入による支出	-	△118
その他	-	△3,845
投資活動によるキャッシュ・フロー	△110,899	△152,023
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△120,865	△134,295
財務活動によるキャッシュ・フロー	△120,865	△134,295
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△195,376	297,796
現金及び現金同等物の期首残高	2,536,436	2,192,785
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,341,060	2,490,582

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、「パッケージソフトウェア事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。